

平成30年度第1回久留米市スポーツ推進審議会議事録（要旨）

開催要領

1. 開催日時：平成30年8月7日（火曜日） 14時00分開会
2. 会場：久留米市荘島体育館 2階会議室
3. 出席者：委員14名
満園委員・堀委員・新井委員・石井委員・岩城委員・田中委員
中村智委員・佐藤委員・井手委員・高松委員・古賀委員
松藤委員・松野委員
：事務局4名
4. 欠席者：委員5名 山田委員・森崎委員・伊藤委員・中村敏委員・大友委員
5. 傍聴者：なし

議事次第

1. 委員紹介
2. 会長・副会長の選出
3. 会長・副会長あいさつ
4. 議事
 - (1) 平成29年度実績報告について
 - (2) 平成30年度事業計画（案）について
 - (3) 平成30年度主な予算について
5. その他
 - (1) 市議会報告について
 - (2) 久留米市スポーツ振興基本計画策定について（案）

配付資料

- 資料① 久留米市スポーツ推進審議会次第
- 資料② 久留米市スポーツ振興基本計画の構想（一部抜粋）
- 資料③ 平成29年度実績報告・平成30年度事業計画について
- 資料④ 平成30年度主な予算について
- 資料⑤ 平成29年度久留米市議会一般質問回答要旨
- 資料⑥ 久留米市スポーツ振興基本計画策定スケジュールについて（案）

議事録

1. 委員紹介と会議の成立

<事務局>

事務局より平成30年1月1日付けでの委員就任のお礼と委員の紹介。

委員18名中現在12名の出席、1名遅れての出席予定であります。久留米市スポーツ推進審議会条例第7条第2項に定める定足数の半数に達しており、会議の成立を報告。

2. 会長・副会長の選出

<事務局>

審議会条例第6条第1項の規定により委員の互選で会長・副会長を置くこととなり、会長は、昨年度の審議会において満園委員をお願いをしておりますが、引き続き満園委員をお願いしてよろしいでしょうか。

(一同拍手)

ありがとうございます。

次に、副会長の選出に移りますが、これまでの副会長の大久保委員が前期で退任されております。副会長の選出について皆様からご意見をお伺いしたい。

～委員からの意見なし。～

委員より「事務局一任」の発言。

事務局一任の声がありましたが、皆様、それでよろしいでしょうか。(一同了解)

それでは事務局より提案させていただきます。久留米市スポーツ推進委員で副会長を務めてあります、高松委員をお願いしたいと思います。

皆様よろしければ拍手でご承認をお願いします。

(一同拍手)

それでは高松委員に副会長をお願いいたします。副会長席への移動をお願いします。

3. 会長・副会長あいさつ

【満園会長】(私の所属する)久留米大学に新しい学科であるスポーツ医科学科ができて2年目となる。障害者スポーツをはじめ地元久留米のスポーツインフラ整備に少しでも貢献できるよう頑張って参ります。よろしくをお願いします。

【高松副会長】選出いただきありがとうございます。会長の補佐ができるよう、そしてこの会で皆さんが少しでも意見がいいやすいよう、雰囲気づくりをしたいと思っております。よろしくをお願いします。

4. 議事

- (1) 久留米市スポーツ振興計画の構想について、事務局より説明。
- (2) 平成29年度実績報告及び平成30年度事業計画について、事務局より説明。
- (3) 平成30年度予算について、事務局より説明。

<質疑>

【委員】

ジュニアアスリート競技力向上事業の教室は、トップアスリートの7名の競技を中心に行うとのことだが、このほかにも市内でカヌー競技も強い。筑後川にも艇庫もある。マイナーな競技であるが、入れてもいいのかなと思う。

【事務局】

カヌー競技を教室にとの計画は、実際に三潁高校の顧問の先生に打診をしたのだが、コーチの教え方により、選手に変なカタが付くと言われ、いい返事をいただけなく、断念した。競技団体等とも意見を聞きながら、せっかく強い選手がいますので、引き続き調査していきたい。

【委員】

コーチにトップ選手を派遣するのは、対応できると思う。時期を選ぶ必要はあるが、カヌー協会としても有名な選手を呼んでもらいたいというのはある。

【委員】

学校施設開放事業の柴刈、田主丸地域の稼働率が低くなっている。理由はあるのか。

【事務局】

田主丸地域については、学校施設開放事業に限らず、社会体育施設全体を見ても、市内全域の中でなぜか田主丸地域の稼働率が低い傾向があるが、理由としてきちんと掴めていません。今後も関係団体等からも話を聞きながら、分析していきたい。また、学校行事を第一優先にさせていただいていますので、若干学校により貸し出しについての温度差はあると思いますが、学校開放にも、なるべくご協力いただけるようにしていきたいと思います。

【委員】

障害者のスポーツ参加率を増やす取り組みとして、りんどう杯車いすバスケットボール大会があるが、どのような大会ですか。

【事務局】

昨年はみづま総合体育館で九州地区の大会として行い、今回は久留米アリーナで規模も西日本規模に拡大し、市の補助金も80万円あり、市もバックアップしている大会です。

【委員】

今回の大会は久留米市からも参加するようになったのでよろしくお願いします。

【委員】

教育委員会に聞きたい。学校指定校とは何ですか。先日パラリンピック種目の体験会をしたときに、北野小の校長からうちは指定校と言われた。

【事務局】

実践指定校は県で年間何校と決まっており、昨年度は大城小が指定されていました。北野小は教育実施校になっています。北野小のほかに、オリンピック・パラリンピックのマスコット選定に投票をした小学校31校すべてが教育実施校に認定されました。特権としてはオリンピックエンブレムを自由に使用でき、オリンピック・パラリンピック教育に取り組むことを宣言している学校となります。北野小は特に自主的に取り組んである学校です。

【委員】

うちに北野小からパラリンピアンがいるので、その方を連れて講話と体験会もしているのですが、久留米近郊の小中学校もあるが、市内での依頼が少ないので、そのような授業も総合型地域スポーツクラブの中で行っていますよと先生に報告します。依頼あれば市内どこでも行っています。

また、2年前からの取り組みで、パラリンピック種目体験会をしていますが好評です。この体験会を定例的にできればいいなと考えているので、ご検討いただきたいと思う。

【事務局】

この件は、資料の4ページに記載されており、今年度も継続して行いたいと思います。

5. その他

- (1) 市議会報告事項について、
- (2) 久留米市スポーツ振興計画策定（案）について、事務局より説明。

<質疑>

【委員】

久留米市スポーツ振興計画策定（案）についてですが、くるモニモニター数の300は、何か根拠がありますか。

【事務局】

前回平成28年度実施の際も同調査で約300のモニター数であったため、このくらいの指標でいいのかなと、前回に合わせた形で考えておりました。

【委員】

30万都市で300なら0.1%であり、かなり少ないと思う。もし300とするなら、対象をかなりコントロールしないと皆さんの意見を吸い上げることは難しいと思う。そのため、対象をコントロールしないなら、可能なら3千人、人口の1%は必要と思う。

【事務局】

検討していきたい。

以上を持ちまして、第1回スポーツ推進審議会を閉会いたします。

(15:20 閉会)